

日本语基础语法

用言活用例解

YONGYAN HUOYONG LIJIE

李志民 李宇辉 编著

加治佐 惺 审订

中国科学技术大学出版社

日本语基础语法

用言活用例解

YONGYAN HUOYONG LIJIE

李志民 李宇辉

加治佐 惺 审订

中国科学技术大学出版社

日本語基礎例解

图书在版编目(CIP)数据

用言活用例解/李志民,李宇辉编著.—合肥:中国科学技术大学出版社,2009.3
(日本语基础语法)

ISBN 978-7-312-02423-8

I. 日… II. ①李… ②李… III. 日语—语法 IV. H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2008)第 199262 号

出版发行 中国科学技术大学出版社
安徽省合肥市金寨路 96 号(230026)
<http://press.ustc.edu.cn>

印 刷 合肥学苑印刷厂印刷
经 销 全国新华书店
开 本 710 mm×960 mm 1/16
印 张 15
字 数 280 千
版 次 2009 年 3 月第 1 版
印 次 2009 年 3 月第 1 次印刷
印 数 1—3000 册
定 价 22.00 元

序

言葉は豊かな学識教養、美学ある裏臥室を説くよ。歩行互角精神論議の日本

政治家として人間は言語と思想言語と、吳三桂の「中日の心の交流が前進する

日本をめぐる「口」の而下、眞正幹と「味美勝利、日本社会を率て強化」 加治佐 榎

「言語」吳三桂の「中日の心の交流が前進する」

ヒトは二足歩行することになって、脳が飛躍的に発達し、言葉を使えるようになります。言葉を持つことによって、万物の靈長となりました。言葉を使って考え、言葉を用いて相手と心を通わせることができるようになりました。言葉の「言」という字は、説文解字的には、上の部分は心という字を棒で表し、横にした形となっています。下の部分は口ですから、合わせると、心の中にあるものを口を使って表現したものが「言」、つまり言葉ということになるでしょう。

言葉の最初の教師は母親です。言葉は自然に覚えるものではありません。母親が懸命に我が子に言葉を教えます。間違いを繰り返しながら言葉を習得し、努力してヒトから人へとなります。

日本の高等学校で、37年間国語教育に携わってきました。言語教育の困難さを痛感し、常に学習方法を工夫してまいりました。

外国語の習得はさらに困難です。言葉の背景には、歴史、文化、伝統、生活習慣等があります。違うことを認識して、これらの知識を積み重ねることにより、外国語の理解を深めることができます。

この本は、日本語学習初学者のための母親役として、わかりやすい文例をたくさん挙げました。声を出して読むことを勧めます。

日本語を正しく學び、日本語を好きになり、中日の心の交流が前進することを願っています。

* * * *

人自从双脚能够直立行走，头脑就飞速地发达起来，逐渐地学会使用语言。有了语言，人就成了万物之灵。用语言思考，用语言与他人互相交流。

语言的“言”字，按文字分析来说，上部是把“心”横过来，下面是“口”。也就是说，心中的事用口表达出来即为“言”，也就是“语言”。

人类学习语言最初的老师是母亲。语言不是自然懂得的，是母亲倾尽全力教出来的。在反复纠正与被纠正的过程中人类学会了语言，并把它一代一代地传了下来。

我在日本的高中从事语文教育 37 年，深知语言教学的难度。为此，我总是想尽办法改进教学方法。

外语的学习更加困难。不同的语言有其不同的历史、文化、传统、生活习惯等背景。首先要认识到其不同，然后依靠相关知识的积累去深入地理解它。

本书有大量的例句，浅显易懂，可扮演日初学语者的“母亲”角色。建议大家放声朗读。

祝愿大家正确地学习日语、爱上日语，并推进中日间的心灵交流。

前　言

随着中日两国在政治、经济、文化、科技、教育等领域交流与合作的不断加深，学习日语并有志成为中日交流桥梁的学子日益增多。就像不同的河流需要不同的桥梁一样，不同的行业所需的外语人才也会有所不同。只不过，桥梁无论如何设计和建筑，都需要一个坚实的框架结构。日语的用言及其活用正可谓日语框架结构的核心部分。

笔者根据多年日语教学经验和体会，对日语用言活用的规律做了全面整理，力求较好地体现出其系统性和实用性。

本书在编写上主要有以下特点：

①按动词、形容词、形容动词及其活用形的顺序对各活用形的后续词进行解说，并对需要特别注意的事项做进一步说明。

②将各类动词、形容词、形容动词的活用形式综合列表，使它们的活用规律一目了然。

③列举大量例句，提示活用要点。例句既突出语法重点，又贴近日常会话，可以即学即用。

④例句中的所有汉字都有假名注音，以使初学者在学习语法的同时扩充词汇量。

总之，本书不讲过多的理论，主要通过实例，使您对日语用言的活用一目了然。所以说，本书不只是供您阅读的，大量具有实用性的例句更是供您反复练习的，本书的编写宗旨就是帮助您提高实际运用日语的能力。

我的老朋友、具有 37 年日本高中语文教学经验并曾在中国从事多年日语教学的语言教育者加治佐幌先生对本书做了审阅并作序，在此特别表示感谢！

李志民

2008 年 6 月

目 次

序	I
前言	III
用言例说	1
一、动词活用例解(附动词活用形主要后续词对照表)	6
(一)五段动词活用例解	11
①五段动词活用说明	11
②五段动词活用实例	15
1. 未然形用法	15
2. 连用形用法	19
3. 终止形用法	42
4. 连体形用法	47
5. 假定形用法	53
6. 命令形用法	54
7. 推量形用法	54
(二)上一段动词活用例解	55
①上一段动词活用说明	55
②上一段动词活用实例	59
1. 未然形用法	59
2. 连用形用法	62
3. 终止形用法	69
4. 连体形用法	73
5. 假定形用法	76
6. 命令形用法	77
7. 推量形用法	77
(三)下一段动词活用例解	78
①①下一段动词活用说明	78
②②下一段动词活用实例	82
1. 未然形用法	82

2. 连用形用法	84
3. 终止形用法	91
4. 连体形用法	95
5. 假定形用法	98
6. 命令形用法	99
7. 推量形用法	99
(四) 力行变格动词活用例解	101
① 力行变格动词活用说明	101
② 力行变格动词活用实例	103
1. 未然形用法	103
2. 连用形用法	105
3. 终止形用法	111
4. 连体形用法	115
5. 假定形用法	117
6. 命令形用法	117
7. 推量形用法	119
(五) サ行变格动词活用例解	120
① サ行变格动词活用说明	120
② サ行变格动词活用实例	124
1. 未然形用法	124
2. 连用形用法	127
3. 终止形用法	133
4. 连体形用法	137
5. 假定形用法	140
6. 命令形用法	141
7. 推量形用法	141
③ ザ行变格动词(する)活用实例	142
(六) 自动词、他动词活用例解	144
① 自动词和他动词说明	144
② 自动词和他动词的分类及活用实例	145
(七) 形式用言/补助动词活用例解	149
① 形式用言/补助动词说明	149
② 形式用言/补助动词活用实例	150
(八) 敬语动词活用例解	159

① 敬语动词说明	159
② 敬语动词活用实例	161
③ 谦逊动词活用实例	165
④ 郑重动词活用实例	169
(九) 授受动词活用例解	171
① 授受动词说明	171
② 授受动词和补助动词的区别举例	173
二、形容词活用例解	175
① 形容词特点说明	175
② 形容词活用实例	176
1. 未然形用法	176
2. 连用形用法	177
3. 终止形用法	184
4. 连体形用法	189
5. 假定形用法	197
6. 推量形用法	198
7. 形容词的音便	199
8. 形式形容词和复合形容词	200
三、形容动词活用例解	206
① 形容动词说明	206
② 形容动词活用实例	208
1. 连用形用法	208
2. 终止形用法	213
3. 连体形用法	217
4. 假定形用法	219
5. 推量形用法	220
6. 特殊活用的形容动词	223
7. タルト型形容动词	226

用言例说

在日语学习中,对于我们中国人来说,日语汉字无疑很有亲切感,而日语用言的活用却是既陌生又很不习惯,它无疑是最令人感到头痛的学习难关。其实,看似很难的日语用言的活用,也是有规律性的,按一定的方法进行学习,掌握它并不是一件很难的事情。

那么,什么是用言?什么是活用?它们的含意和特点又是怎样的呢?

• 所谓用言,是对日语动词、形容词、形容动词的总称。

• 所谓活用,就是用言在实际应用中,其词尾发生的变化。

①用言是独立词,可以单独构成句节,表示事物的行为、动作、性质、状态、存在等属性。

②用言可以单独在句中作谓语或定语。

③用言可以受状语修饰。

④用言有词干和词尾之分。词干不变化,词尾根据其用法和后续词发生一定的变化。

⑤日语把这种词形变化称为活用,把这种变化的形态称为活用形。

例句

いもうと ほん よんでいる。 /妹妹在读书。
谓语

(动词做谓语,说明行为。)

この花は赤い。 /这朵花是红的。
谓语

(形容词做谓语,说明花的状态。)

ここは静かです。 /这里安静。
谓语

(形容动词做谓语,说明这里的状态。)

機械が動く。/机器运转。
谓语

(动词做谓语,说明机械的状态。)

このレーザー治療器は構造が簡単だ。/这台小型激光医疗仪构造简单。
谓语

(形容动词做谓语,说明性质。)

血液の中に赤血球や白血球などがある。/血液中含有红血球和白血球等。
谓语
(表示存在的动词做谓语,说明物质的存在。)

社長の重要な指示を真剣に学習する。/认真学习社长的重要指示。
定语 状语 谓语

(动词做谓语,说明行为;形容动词连用形作状语,说明状态;形容动词连体形作定语,说明指示的性质。)

在句子中,日语用言是以其本身的词尾变化而起到接续作用的,这就产生了用言活用的多样性。有的语法书把日语用言的活用形式分为 6 种,也有分为 7 种的(其实并无本质上的区别,因为分为 6 种者是把第 7 种并入了第 1 种)。活用形的名称是根据该活用形的主要用法而命名的,有的活用形具有多种用法和意义。

○用言活用形的 7 种形式

- ①未然形: 意为尚未成型,需要后续词。主要后续否定助动词(ない、ぬ、ん)及其他助动词。
- ②连用形: 后续用言或附属词表示敬意、时态、愿望等。也可构成复合词。
- ③终止形: 也就是用言的基本形,用于句子的结句。也可后续一些附属词。
- ④连体形: 是连接体言或形式体言的词形。
- ⑤假定形: 后续接续助词“ば”,是表示假定的词形。
- ⑥命令形: 是用来表示对他人发出命令或表示愿望的词形。
- ⑦推量形: 后续推量助动词“う”、“よう”,是表示推量、意志和劝诱的词形。

用言の词尾活用表

例词 基本形	用 言		
	动词	形容词	形容动词
	書・く	暑・い	静か・だ
未然形	書・か(ない)/不写	暑・から(ず)/不热	没有此形
连用形	書・き(ます)/写 い(た)/写过	暑・く(ない)/不热 かっ(た)/热过了	に(なる)/安静起来 静か・で(ない)/不安静 だっ(た)/安静了
终止形	書・く/写	暑・い/热	静か・だ/安静
连体形	書・く(とき)/写时	暑・い(とき)/热时	静か・な(とき)/安静时
假定性	書・け(ば)/若是写	暑・ければ/若是热	静か・なら(ば)/若是安静
命令形	書・け/写!	没有此形	没有此形
推量形	書・こ(う)/写吧	暑・かろ(う)/热吧	静か・だろ(う)/安静吧

从上表可以看出,7种活用形在动词中全部都存在,而形容词没有命令形,形容动词没有未然形和命令形。

下面以表格中的例词“書く”、“暑い”、“静かだ”造句,对各种活用形加以说明。

1. 未然形

わたし てがみ か 私は手紙を書かない。/我不写信。

(动词做谓语的否定句。)

きょう あつ さむ 今日は暑からず寒からず。/今天不热又不冷。

(形容词做谓语的否定句。)

* “静かだ”是形容动词,没有未然形,所以不能造句。

2. 连用形

わたし てがみ か 私は手紙を書きます。/我将写信。

(“ます”是敬体助动词,表示敬意。)

わたし てがみ か 私は手紙を書いた。/我写了信。

(连用形接过去完了助动词,因イ音便,“き”变为“い”。)

• 形容词词尾活用形有2个:

用言活用例解

例句	用言活用分析
①今日は暑くない。 / 今天不热。 (“ない”是形容词,不是助动词。)	主语+形容词原形+否定助动词
②昨日は暑かった。 / 昨天热。 (“た”是过去完了助动词,表示过去的事。)	主语+形容词过去形+过去助动词
• 形容动词词尾活用形有3个:	
①今静かになる。 / 马上就会安静起来。 (形容动词连用形接动词“なる”,表示成为、变为。)	主语+形容词连用形+动词“なる”
②さっきは静かでない。 / 刚才不安静。 (形容动词连用形接形容词,表示否定。)	主语+形容词连用形+否定助动词
③昨日は静かだった。 / 昨天(曾经)安静。 (形容动词连用形接过去完了助动词。)	主语+形容词连用形+过去助动词

3. 终止形

わたし てがみ かく。 / 我要写信。

(动词做谓语,表示句子的终止。)

今日は暑い。 / 今天热。

(形容词做谓语,表示句子的终止。)

今は静かだ(です)。 / 现在安静。

(形容动词做谓语,表示句子的终止。)

4. 连体形

字を書く時はきちんと書く。 / 写字时要写端正。

(动词连体形接体言。)

暑い時はよくねむれない。 / 热的时候睡不好觉。

(形容词连体形接体言。)

静かな時はぐっすりねむれる。 / 安静的时候睡得很香。

(形容动词连体形接体言。)

5. 假定形

もうこかし込みを書けばよかったです。 /要写了申请就好了。

(动词假定形。)

あつせんぶうきゅうけければ扇風機をつけなさい。 /要热的话就开风扇。

(形容词假定形。)

そこが静かならばいきます。 /那里要安静的话就去。

(形容动词假定形。)

6. 命令形

この字を大きく書け。 /把这个字写大。

(动词命令形做谓语。)

* 形容词和形容动词没有命令形。

7. 推量形

かくじを書こう。 /写字吧。

(动词推量形做谓语。)

あつかろう。 /热吧！

(形容词推量形做谓语。)

としょかんしずくは静かだろう。 /图书馆安静吧！

(形容动词推量形做谓语。)

以上是日语用言的共同性。但是它们在运用中各有各的特点。下面我们将结合例句分别对动词、形容词、形容动词等进行详细讲解。

一、动词活用例解

动词是表示人或事物的存在、行为、动作或状态的独立词。如：

ある 歩く(走,步行) 食べる(吃) 読む(读,看) 来る(来)

起きる(起,起来) する(做,搞,干,办)

动词是由词干和词尾两部分组成。词干不变化,词尾有变化(即活用)。活用就是把词尾去掉,然后加上其他假名。如:

書・く——“書”是词干,“く”是词尾。如表示“我写字”,即:

わたし は 字を 書く。
主语 宾语 谓语

这里谓语以动词的终止形结句(简体句),词尾不需要变化。但如果谓语用动词的连用形后续敬体助动词“ます”的终止形结句,则应写为:

わたし は 字を 書きます。

这一句和上一句意思完全相同,只是上一句为简体句,这一句为敬语句。

再如:“書・く”的未然形是“書+か”即“書か”,这也就是它的活用形。如表示否定,就在活用形后加否定助动词。如表示“我不写字”,即:

わたし は 字を 書かない。
("ない"是否定助动词。)

总而言之,日语动词具有以下特点:

①日语动词的基本形最后一个假名都是以“五十音图”的う段假名为结尾。如:

書く 呼ぶ 言う 通じる 下りる 過ぎる 解ける 集める

②日语动词是有活用的独立词,动词的词尾变化不超出它所属的“行”。词干和活用形词尾连接紧密。例如“書く”的“く”在カ行上,所以它的词尾变化都在カ行上。如:

書く → 書かない 書きます 書く人 書けば 書こう

③按形态和变化规律,日语动词又分为五段活用动词、一段活用动词(其中又分为上一段活用动词和下一段活用动词)、变格动词(其中又分为カ行变格动词和サ行变格动词)。

动词词尾活用表

活用种类	基本形	词干	词尾活用形								词例
			未然形	连用形	终止形	连体形	假定形	命令形	推量形		
五段	書く	書	か	き	く	く	け	け	こ	読む か 買う	
上一段	起きる	起	き	きる	きる	きる	きれ	きろ きよ	き	落ちる 見る	
下一段	食べる	食	べ	べる	べる	べる	べれ	べろ べよ	べ	寝る あ 上げる	
カ行变格	来る		こ	き	くる	くる	くれ	こい	こ	来る	
サ行变格	する		し	せ	さ	し	する	すれ	しろ せよ	し	する

下面对各类动词的意义及其应用进行归纳并略做说明。

1. 未然形用法

①否定法:未然形后续否定助动词“ない/ぬ(ん)/ず”,表示否定、取消。

②当然法:未然形后续习惯用语“なければならない(ぬ)/なければいけない(ぬ)/ねばならない(ぬ)/ねばいけない(ぬ)/なくてはならない(ぬ)/なくてはいけない(ぬ)”等,表示当然、必然、义务、强制。

③使役法:五段动词未然形后续使役助动词“せる”,其他动词后续使役助动词“させる”,表示使役。

④被动法:五段动词未然形后续被动助动词“れる”,其他动词后续被动助动词“られる”,表示被动。

⑤可能法:五段动词未然形后续可能助动词“れる”(经约音成下一段可能动词),其他动词后续可能助动词“られる”,表示可能。

⑥敬语法:五段动词未然形后续敬语助动词“れる”,其他动词后续敬语助动词“られる”,表示尊敬。

2. 连用形用法

①连用法:

- 在连用形后直接后续用言,构成复合词,可增添其他意思。
- 连用形后续带有接续助词“て”的惯用语,表示各种不同的意思。

②时态法:连用形后续过去完了助动词“た”,表示过去完了。后续“ている”,表示动作的进行、继续态。在他动词后续“である”,表示状态(动作完了后的结果)的存在。

③敬体法:连用形后续敬体助动词“ます”,表示敬体。

④愿望法:连用形后续愿望助动词“たい/たがる”,表示愿望、希望、要求。

⑤样态法:连用形后续样态助动词“そうだ(简体)/そうです(敬体)”,表示主观判断或推测。

⑥名词法:将连用形原封不动地做名词使用,这种名词具有名词和动词的双重性质。

⑦中止法:以连用形或连用形后续接续助词“て”,表示中止、并列或接续。

⑧前提法:

- 连用形后续接续助词“ては/では”,表示情况不佳时的假定或顺态前提条件。
- 连用形后续过去完了助动词“た”的假定形“たら”,表示过去完了时的假定或顺态前提条件。
- 连用形后续接续助词“ても/でも”,表示假定或逆态前提条件。
- 连用形后续接续助词“たって/だって”,表示假定或逆态前提条件。

⑨禁止法:连用形后续惯用语“てはならない/てはいけない”,表示干涉或禁止。

⑩并列法:连用形后续接续助词“ながら”、“つつ”,表示同时、渐进。后续并列助词“たり”,表示并列若干事项。

3. 终止形用法

①终止法:以终止形的原形词作结句,表示句子终止。

②传达法:终止形后续传闻助动词“そうだ(简体)/そうです(敬体)”,表示传达或传闻。